

(2) 業種別の個別貸倒引当金の残高及び貸出金償却額等

(単位：百万円)

業種区分	平成19年3月期					
	個別貸倒引当金					貸出金償却
	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
			目的使用	その他		
製造業	—	—	—	—	—	—
農業	—	—	—	—	—	—
林業	—	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業	—	—	—	—	—	—
建設業	117	662	—	117	662	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—	—	—
運輸業	—	—	—	—	—	—
卸売業、小売業	—	12	—	—	12	—
金融・保険業	—	—	—	—	—	—
不動産業	21	42	—	21	42	—
各種サービス	74	72	—	74	72	—
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—
個人	10	66	—	10	66	—
合計	223	856	—	223	856	—

- (注) 1. 当金庫は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。
2. 本開示は、平成19年3月期以降適用される新自己資本比率規制に対応しているため、平成18年3月期の計数は算定しておりません。
3. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額については43ページに掲載しております。

(3) リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額	
	平成19年3月期	
	格付適用あり	格付適用なし
0%	100	8,702
10%	—	5,801
20%	26,442	21
35%	—	3,169
50%	1,375	529
75%	—	4,656
100%	299	21,404
150%	—	53
350%	—	—
自己資本控除	—	—
合計	28,218	44,338
	72,557	

- (注) 1. 本開示は、平成19年3月期以降適用される新自己資本比率規制に対応しているため、平成18年3月期の計数は算定しておりません。
2. 格付は適格格付機関が付与しているものに限りします。
3. エクスポージャーは信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しています。